

会長挨拶

会長 影島山弘

皆様、こんばんは。

12月は疾病予防と治療月間です。2020年の全世界の死亡者数は5,600万人。うち3,800万人(68%)は、がん、糖尿病、心臓病、慢性肺疾患といった非感染性疾患が原因とされています。そして2020年新型コロナの世界的流行がはじまり、2020年だけで180万人が亡くなっています。さらに深刻なのは、非感染性疾患の増加が低所得層や低所得国に偏っていることです。疾病予防と治療の分野において切迫したニーズがあることは明らかです。

ロータリーは、保健従事者のスキル向上、疾病・負傷予防への補助金、感染予防を目的とした公共教育の支援、地域の保健インフラの強化、保健従事者育成のための奨学金などを通じて、人びとの健康促進に取り組んでいます。過去5年間に、疾病予防と治療の分野で提供されたグローバル補助金は787件。その総額は4,800万ドル以上に上っています。

ロータリーは、さまざまな団体が力を合わせれば困難な課題にも挑むことができると信じ、他団体との協力の機会を探しています。ビル&メリンダ・ゲイツ財団、ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)、世界保健機関(WHO)とのパートナーシップを通じて、人びとを支援し、世界を少しずつ変えています。蚊が媒介する伝染病、デング熱。社会階級や宗教を問わず誰でも感染するこの病気は、蚊が大量発生する熱帯地域の都市部を脅かしています。インドネシアの都市、ソロもその一つです。ロータリアンは、ロータリーの補助金を活用し、インドネシアの家庭によくある濃い色のセメント浴槽の内側にセラミックタイルを張る活動を実施。槽の内部が白ければ、蚊の幼虫を見つけやすいため、検査担当者が家庭を回って幼虫の有無を調べ、適切な排水・清掃方法を指導することができます。これまでに3,500戸以上でタイルを張り、デング熱予防に役立っています。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- I. 真 実 か ど う か
- II. み ん な に 公 平 か
- III. 好 意 と 友 情 を 深 め る か
- IV. み ん な の た め に な る か ど う か



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー会長

シェカール・メータ氏 テーマ

奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために



R1第2620地区 静岡第2グループ

沼津北 ロータリークラブ

テーマ

「奉仕しよう ロータリーを地域に広げるために」

WEEKLY
BULLETIN NO. 13<http://NNRC.e47.jp/>

会長 影島 山弘 幹事 土屋 雄二郎

事務所 〒410-0801 沼津市大手町1-2-1
フォーラム壹番館3F
TEL.055-963-1960 FAX.055-963-1970
E-mail:numazu-n-rc@coffee.ocn.ne.jp

例会場 〒410-0802 沼津市上土町100-1
沼津リバーサイドホテル
TEL.055-952-2411 FAX.055-952-2455

例会日時 毎週火曜日 12:30~13:30

プログラム

12月21日 通常例会、理事会
12月28日 裁量休会
1月 4日 裁量休会
1月11日 通常例会

クラブ会報委員会

委員長 鈴木 勝一
副委員長 植松 恒裕 一杉 泰博
委員 小笹 皓平
本号担当 植松 恒裕